

# 会員卓話

加藤文昭会員



## ～日本の女性はキレイ(清潔)好き～

毛髪の少ない方、ない方に一言「諦めないでください」と言いたい。はげてしまうと、もう一生生えてこないと諦めてしまいます。永久脱毛はレーザーで毛根を焼ききってしまいます。毛根がないわけですから、はえてこないはずなのですが、生えてくるという例があります。ということですので、色々と試すことが必要です。

中国では毛髪のことを、血が余ると書いて「血余」といいます。良い血を細胞の隅々まで行き渡らせることが大切です。毛髪だけでなく、皮膚も身体もすべて同じです。血行をよくして新陳代謝を高めることです。

最近の女性はきれい好きの人が多くなった。例えば赤ちゃんが産まれると、抗菌入りのものの中で育つ。例えば、パジャマ、布団、毛布、まくら、ベット、おもちゃ、などそんなに菌を嫌っていいのかと、無菌状態で育った子供は丈夫に元気でいられるのかなと心配になります。

前の話ですが、バリ島から帰ってきた日本人がコレラにかかったと言うことで、日本政府はインドネシアに注意をしたところ、その日本人とツアーが一緒だった外国人はひとりも感染していないと、日本人が弱すぎると言ったそうです。事実は分かりませんが、可能性はあると思います。

汚くしろとは言いませんが、ほどほどにしないと抗生物質が効かない国民になってしまうかも知れませんね。



高橋義孝会員

## ～高齢者住宅について～

- ・高齢者の暮らしの場
- ・少子高齢化
- ・医療と介護の再編
- ・「集住」の仕組みとしての「施設」の社会的位置付けの逆転

- ・高齢者住宅が基本的社会資源となり、特養・老健は特殊な社会資源となる
- ・特養の変質 特養は既に社会福祉ではなく介護事業(ビジネス)

「高齢者住宅」		
内部に介護職員常駐	グループホーム (認知症対応型共同生活介護)	1ユニット9室まで 職員実質配置 3:1 職員実質採用 ほぼ1:1
	介護専用型有料老人ホーム (特定施設入居者生活介護)	職員実質配置 10:1以上 職員実質採用 3:1以上
外部から介護サービス導入	住宅型有料老人ホーム 高齢者専用賃貸住宅 高齢者優良賃貸住宅 その他高齢者向けマンション等	採用実質採用 10:1以上

1ベッド面積

病院	老健	特養	グループホーム	有料老人ホーム	適成型高齢者専用賃貸住宅
	8㎡		13㎡	18㎡	25㎡
病院	←————→				住宅

### 総論

高齢者が何らかのケアを活用しながら生活を続けていく仕組みとして、今後はケアやその他のサービスが得られる高齢者住宅のバリエーションが揃い、供給が増大し、スタンダードな社会資源として浸透していくだろう。これは日本の社会情勢と今後の展望からの必然である。グループホームもその高齢者住宅の一部にあって、特色として密度の高いケアを提供するものである。

旧来の介護保険施設も役割はより特化されていくと考えられるが、総じて、低所得対策という視点での本来の「福祉」の確保と、医療行為の継続という慢性基期医療の実行は将来的に制度上の課題として残るであろう。

### 委員会報告

職業奉仕委員会 [ 杉山委員長 ]

- ・なんでも市民無料相談会を18日(日)開催。現在相談者17名。相談者が少ないので、引き続き募集をいたします。

親睦活動委員会 [ 久保田委員長 ]

- ・26日(月)浮月楼にて観桜会。17時30分例会開始となります。

### 出席報告

渡会委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	2/26	51名	41名	10名	—	3名	86.3%
前 回	3/ 5	51名	36名	15名	—	( 4名 )	—
本 日	3/12	51名	38名	13名	74.5%	( 名 )	—